

こんにちは 日本共産党 横浜市議団 です

団長声明

小児医療費18歳まで完全無償化を歓迎

山中市長、来年度中に拡充したいと表明

8月3日の横浜市長選挙で2回目の当選を果たした山中竹春市長は8月27日、NHKのインタビューに応じ、小児医療費助成制度について、来年度中に対象を現在の中学校3年生までから所得制限なしの18歳まで引き上げたいとする考えを明らかにしましたと報道されました。

また、対象年齢の引き上げの拡充には年間約20億円の財源が必要になる見通しで、実現に向けて市議会との調整を進める考えを明らかにしたと報じられています。



制度拡充を歓迎 速やかな実施を

小児医療費の拡充について、日本共産党横浜市議団は、半世紀前の1973年に市民の要望を受け、当時0歳までだった小児医療費助成を当面は3歳まで無料にすることを掲げました。以降、市民の要望の実

現に向け制度拡充を毎年提案し、中学校3年生までの年齢拡大が実現した2019年からは、一部負担金なし、所得制度制限なしで18歳まで年齢拡大を公約に掲げました。今回の拡充の流れは安心して暮らせる横浜に向けて大きな前進となるもので歓迎します。

なお、財源については、他の市民向けの施策が圧迫されないよう、大型開発など不要不急の施策の見直しを引き続き提案していきます。

横浜市会第1、第2会派が、市長選挙後に「18歳までの医療費無償化」を山中市長に申し入れたと報道されています。横浜市会でも、18歳までの医療費無償化が多数派となる流れに発展しています。

しかし、今年6月の横浜市会では、市民から出された「小児医療費助成対象を18歳まで拡充することを求める」請願に賛成したのは政党では日本共産党だけでした。これからも市民の皆さんからの声が必要です。共にがんばりましょう。

党横浜市議団団長 古谷やすひこ

始ります！2023年第三回定例会のお知らせ

皆様の傍聴をお待ちしております。インターネット中継もどうぞ！

期間：9月8日～10月23日

9月9日（火曜日）本会議（第1日）議案関連質問【みわ智恵美】

9月12日（金曜日）本会議（第2日）一般質問【古谷やすひこ】

9月16日（火曜日）～19日（金曜日）各常任委員会（議案等審査）

9月25日（木曜日）本会議（第3日）討論【大和田あきお】

10月2日（木曜日）市長へ一問一答（決算総合審査）【古谷やすひこ】

10月3日（金曜日）～20日（月曜日）決算第一・第二特別委員会

10月23日（木曜日）本会議（第4日）決算議案討論【宇佐美さやか】



ネット中継はこちら

日本共産党
横浜市会議員団
横浜市中区本町6-50-10(市役所内)
電話 045-671-3032
FAX 045-641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/